

第22回 『出張・十日市場田んぼのひえ取り』

と き 2013年8月31日(土) 9:30 - 15:20

ところ 十日市場の園主の田んぼ

天 気 晴れ 最高気温 33.7℃ 風 南南西 9m/s

参加者 石田(秀)、梅下(日・浩・裕)(AM)、霧生(AM)、久保、佐々木(利)(AM)、藤田(2時まで)、
高田(裕)(2時まで)、松下 大人8名+子4名=12名

【午前】9:30~12:00

- ・園主から十日市場の田んぼの雑草取りを頼まれたので、高田、久保、梅下の車で移動。草刈鎌を準備。
- ・3枚の田のうち、農道の東側(環状4号線側)の1枚にだけ、ひえが沢山出ていた。先回のJA田奈裏の田んぼと比較して、稲が成長して草たけも高く、根元を掻き分けるのに苦労したが、引っ張ると案外簡単に抜けるひえもあり、まず引っ張ってみて抜けないものだけ、根元を鎌で刈り取った。暑さがぶり返して猛暑日となり、給水と休憩を繰り返しながらの作業となった。後半、石田さんは畔の草の刈り払いを実施した。全体作業は約2時間で終了し、午前中で帰るメンバーは現地解散とし、残りのメンバーは谷っ戸ん田に戻った。

【お昼】12:20頃~14:00

谷っ戸ん田で、園主と和久さんも一緒に昼食。谷っ戸ん田は風があり木陰は本当に涼しくほっとする。園主から浜なしの差し入れをいただく。甘くて水分があり、とても美味しかった。

1時間ほど、皆で雑談。農作業のボランティア活動の話題になり、園主から、受け入れる農家の気持ちとして、「農業は、暑くても寒くても米や野菜の生育を考えて作業する必要があり、疲れたから止めるというわけにはいかないの、それなりに覚悟が必要」との話があった。ボランティアを受け入れる農家の気持ちの一端を聞いてよかったですと思います。

【午後】14:00~15:00

- ・谷っ戸ん田のひえ取りを3人で実施。あまり生えていないので直ぐ終了し、鳥よけの糸の弛みをとるため、4本の支柱を田の真ん中に追加して、本日の作業を終了した。
- ・鎌と包丁を小屋に戻して解散した。
- ・ 次回の作業は2013年9月7日(土)

(記録: 松下)